

KARA x KARA カラオケサウンドバー

重要な安全上の注意

使用前に電源電圧を確認する

KARAxKARA（サウンドバー）は100～240ボルト、50/60HzのAC電源で使用するよう設計されています。本製品向け以外の電源電圧への接続は安全上の問題および火災の危険があり、本機に損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の電源電圧についてご質問がございましたら、壁のコンセントに本機をつなぐ前に販売店にご連絡ください。

延長コードは使用しないこと

安全上の問題を避けるため、本機に付属した電源コード以外は使用しないでください。本製品に延長コードを使用することは推奨しません。全ての電気器具と同様、電源コードをじゅうたんまたはカーペットの下に通したり、上に重いものを置かないでください。破損した電源コードが同梱されていた場合は指定のサービスセンターか、お問い合わせメールでカスタマーサービスにご連絡下さい。確認後に適合したものにお取替えます

AC電源コードは丁寧に扱う

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを引っ張ってください。絶対にコードを引っ張らないでください。長期間このスピーカーを使用しない場合は、ACコンセントからプラグを外してください。

本体を開けない

本製品内にはお客様が修理できる箇所はございません。本体を開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤って本機内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、指定のサービスセンターか、お問い合わせメールでカスタマーサービスにご連絡下さい。

カラオケサービスについて

本機器および本サービスは、家庭内で個人的に楽しむことを目的としております。店舗や事業所での営利目的・業務目的で使用することは利用規約の違反となります。そのようなご利用が判明した場合、本サービスのご利用を停止させて頂く場合があります。その際の本機器の購入代金やサービス利用料の返金には応じかねますので、予めご了承ください。

目次

重要な安全上の注意

1 はじめに

2 同梱品

3 製品の概要

3.1 トップパネル&フロントパネル

3.2 背面パネル

3.3 リモコン

3.4 マイクの基本動作

4 設置

5 サウンドバーを接続する

5.2 その他の機器に接続する

5.1 HDMIケーブルでテレビに接続する
(推奨の接続方法)

6 設定

6.1 サウンドバーの設定

7 GOOGLE アシスタントに話しかける

7.1 ホットワードを有効にする

8 サウンドバーを使用する

8.1 Android TV

8.2 Google アシスタント

8.3 Google Playストア

8.4 Chromecastでビデオと音楽を再生する

8.5 Bluetoothで音楽を再生する

8.6 サウンドの設定

8.7 リモコンの接続が切れた場合に、
リモコンを再接続する

9 テレビとのHDMI連動機能を使う

10 ソフトウェアのアップデート

11 仕様

12 トラブルシューティング

13 法令順守

14 商標

15 オープンソースのライセンスに関する注意

1 はじめに

KARAxKARAサウンドバーをお買い上げいただきありがとうございます。KARAxKARAサウンドバーは、Android TVおよびGoogleアシスタント built-inで、声で操作が可能なサウンドバーです。この取扱説明書では製品に関する説明と使用開始するまでの各手順をひとつひとつ説明しています。製品をご使用になる前に、安全上の注意を全てお読みいただき内容をご理解ください。

本製品では重要なソフトウェアアップデートが提供される可能性があります。本製品をインターネットに接続するには手順に従い、確実に製品の最新のソフトウェアアップデートを行ってください。

設計と仕様は予告なしに変更されることがあります。この製品、その設置または操作について何かご質問がありましたら、お問い合わせメールでカスタマーサービスにご連絡下さい。

2 同梱品

注意して箱を開封し、以下の内容物が同梱されているかどうかを確認してください。いずれかの内容物が破損している場合は、小売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

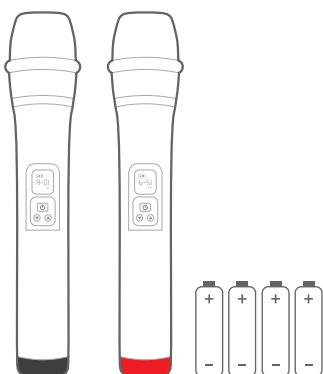
メインユニット



リモコン(単4乾電池2本付属)



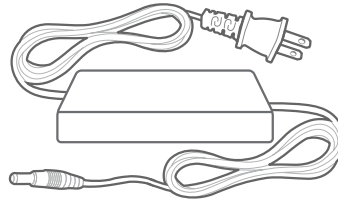
マイク2本(単3乾電池4本付属)



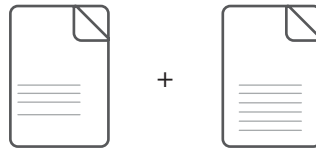
HDMIケーブル



電源アダプター

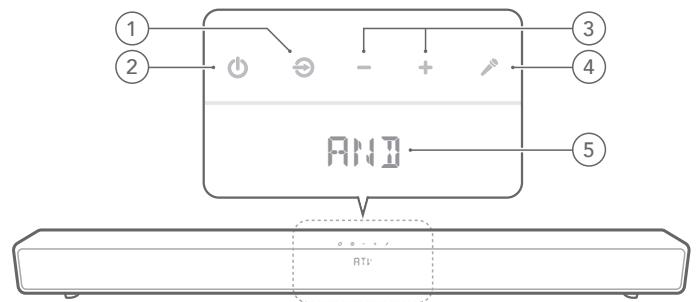


製品取扱説明書



3 製品の概要

3.1 トップパネル&フロントパネル



1. ④ 入力切換ボタン

- 押すたびに次の入力ソースに切り換えます：AND / HDMI (ARC) / BLUE(BT) / OPT(光デジタル) / LINE(アナログ)。



2. ② 電源ボタン

- 電源ボタンを押すたびに、本体の起動とシャットダウンをおこないます。(電源ボタン長押しで再起動)

3. +/- (音量)

- VOL+を押すと主音量が上がります、VOL-を押すと主音量が下がります。



4. カラオケボタン

- カラオケアプリへダイレクト切替します。

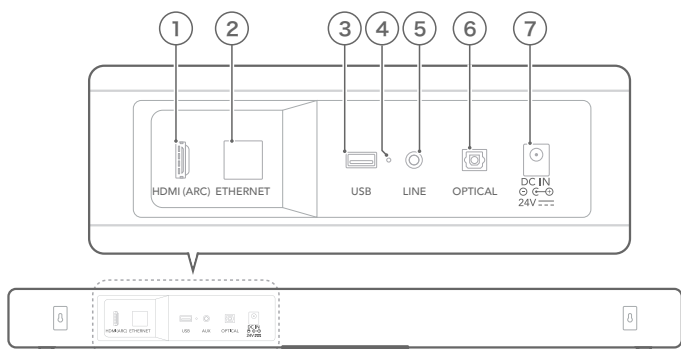
5. LEDディスプレイ

- 入力切替ボタンを押すと、ダイレクトに入力する映像や音声を切り替えることができます。現在の入力モードが本体正面のLEDディスプレイへ表示されます。

LEDディスプレイの表示一覧

AND	ATV
ARC	HDMI (ARC)
BLUE	Bluetooth
OPT	Optical
AUX	AUX
V00~V32	主音量 32段階
ECHO~ECHO8	エコー 8段階
MC00~MC16	マイク 16段階

3.2 背面パネル



1. HDMI (ARC)

- テレビのHDMI入力(ARC)端子に接続します。

2. イーサネット

- インターネットへの接続。

3. USB

- USB機器を接続。

4. サービススイッチ

- 修理時にのみ使用します。

5. LINE (入力)

- アナログ出力のある機器と接続します。
(3.5mmステレオミニ・ジャック)。

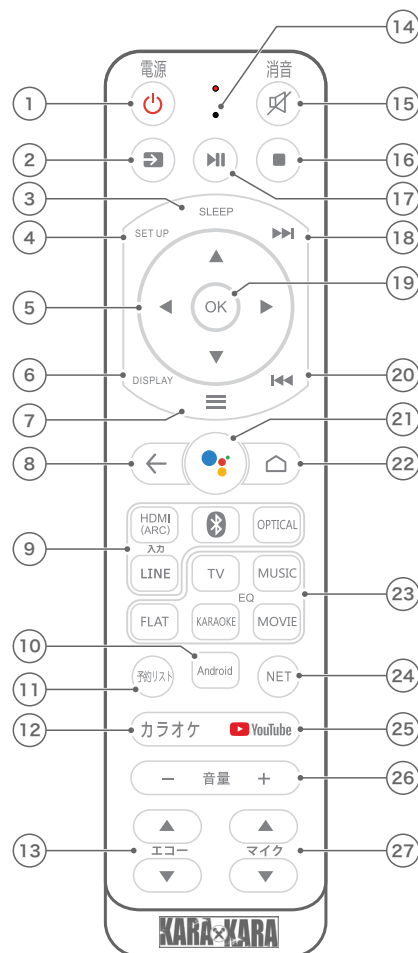
6. 光デジタル端子 (入力)

- テレビや光デジタル出力を持つ機器の光デジタル出力と接続します。

7. 電源

- 先に本機に電源コードを接続し、その後電源コードを壁のコンセントに接続します。

3.3 リモコン



1. 電源

- 電源ボタンを押すたびに、本体の起動とシャットダウンをおこないます。(電源ボタンの長押しで再起動)

2. 入力切替

- 入力切替ボタンを押すたびに次の入力ソースに切り換わります。AND / HDMI (ARC) / BLUE(BT) / OPT / LINE。

3. SLEEP

- スリープボタンを押すと、本体がスリープ状態になります。もう一度押すと復帰します。

4. SET UP

- SET UPボタンを押すと、Androidの設定メニューが表示されます。

5. 方向キー

- 選択ボタン、各アプリの仕様により異なる。

6. DISPLAY

- ボリュームメニュー表示。

7. メニューキー

- Android内のアプリリストが表示されます。

8. 戻る

- 戻るボタン、動作戻り&カラオケ時の曲の途中終了など。(各アプリの仕様により異なる)

9. HDMI, , OPTICAL, LINE

- 入力切替ボタン。

10. Android

- ATVへの入力切替を行います。



11. 予約リスト

- 予約リストボタン、カラオケアプリの予約リストの表示。
(カラオケアプリ使用時飲み有効)

12. カラオケ

- カラオケボタン、カラオケアプリへのダイレクト切替操作。

13. ECHO (カラオケアプリ使用時に動作)

- エコーレベルの調整ボタン、 を押すとエコーレベルが上がります、 を押すとエコーレベルが下がります。エコーレベルは8段階です。デフォルトは4段に設定されています。

14. ボイスコマンドのマイク

15.

- スピーカから出る音をミュート/ミュート解除します。

16. ■

- 停止ボタン、停止の操作。
(各アプリの仕様により異なる)

17.

- 再生/一時停止ボタン、再生/一時停止の操作。
(各アプリの仕様により異なる)

18.

- 早送りボタン、早送り/10秒送り。
(各アプリの仕様により異なる)

19. OK

- 決定ボタン、操作を確定します。
(各アプリの仕様により異なる)

20.

- 巻き戻しボタン、巻き戻し/10秒戻し。
(各アプリの仕様により異なる)

21.

- Google音声入力ボタンを押すとGoogleアシスタントが起動し音声入力がおこなえます。

22.

- ホームボタン、Androidホームへ戻る。

23. TV, MUSIC, FLAT, KARAOKE, MOVIE

- EQ切替。(EQの数値はブラッシュアップ予定)

24. NET

- NETボタンを押すと、PUFFIN TV ブラウザが起動します。PUFFIN TV BROWSERとは、リモコン操作に最適化されたNETブラウザです。



25. YouTube

- YouTubeボタン、YouTubeへのダイレクト切替操作。

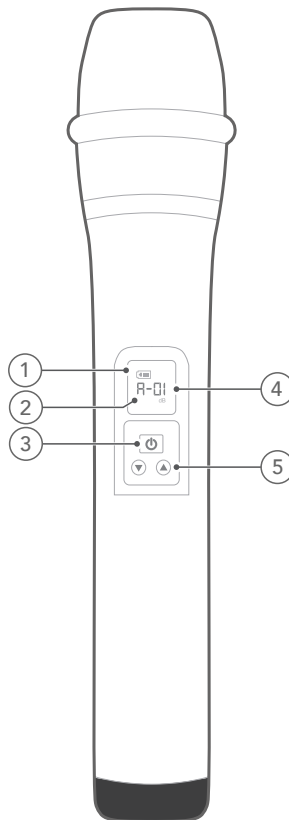
26. VOL+, VOL-

- 主音量の調整ボタン、VOL+を押すと主音量が上がります、VOL-を押すと主音量が下がります。主音量は32段階です。デフォルトは20段に設定されています。

27. マイク

- マイク音量の調整ボタン、 を押すとマイク音量が上がります、 を押すとマイク音量が下がります。マイク音量は16段階です。デフォルトは8段に設定されています。

3.4 マイクの基本動作



1. バッテリー残量表示

2. マイクA or B

3. マイク電源ボタン

- マイクのオン/オフ。

4. UHFチャンネル

- マイクAは、1~50チャンネル。マイクBは、51~100チャンネル。

5. マイク音量 / UHFチャンネルボタン

- +を押すと主音量が上がります、-を押すと主音量が下がります。表示は、V-01~V-09までです。



表示が変わります

• UHFチャンネル変更操作方法



4 設置

台の上にサウンドバーを置く

サウンドバーの底面のゴム足部分が安定した水平面に付くように置きます。

注：

- 左右の両端にあるバスポートが正常に動作するように、本機の真横に障害物となるものは置かないでください。
- 無線電波の干渉を避けるため、他のワイヤレス機器をサウンドバーから30cm～1m離してください。
- 近くにACコンセントがあることを確認してください。
- サウンドバーの天面には何も置かないでください。

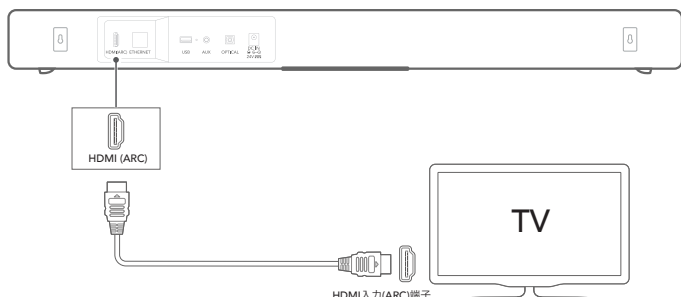
5 サウンドバーを接続する

注：

- サウンドバーだけでサウンドを楽しみたい場合は、テレビのオーディオ設定が外部スピーカーに対応するように設定され、テレビ内蔵スピーカーの音声出力がオフになっていることをご確認ください。
- 外部機器との接続を変更する際は、すべての外部機器の電源をオフにしてからおこなってください。

5.1 HDMIケーブルでテレビに接続する (推奨の接続方法)

サウンドバー背面のHDMI (ARC)端子とテレビのHDMI入力(ARC)端子を付属のHDMIケーブルで接続します。



注：

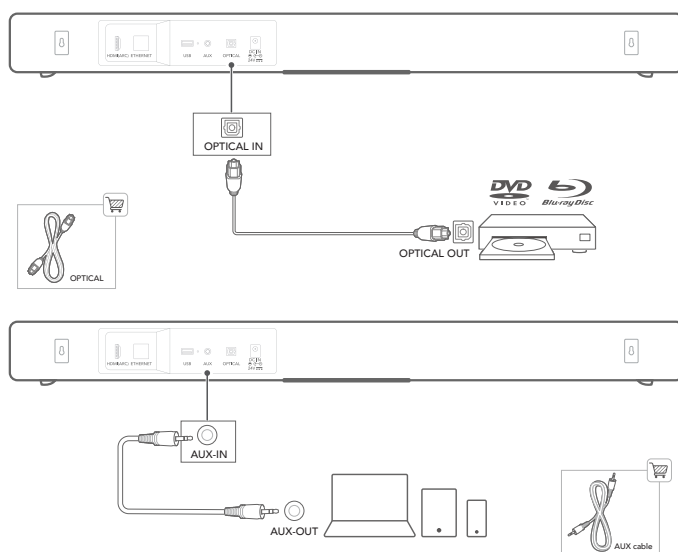
- HDMI接続は1本のケーブルでオーディオとビデオの信号を送ることができるので、サウンドバーとテレビの接続に最適です。
- テレビがARC (オーディオリターンチャンネル) に対応している場合は、テレビの音声が入力で接続したHDMIケーブルからサウンドバーに伝送されテレビの音声を出力可能です。

5.2 その他の機器に接続する

光デジタルケーブル・アナログオーディオケーブル (別売)

ソース機器のOPTICAL OUTまたはAUDIO OUT端子とサウンドバーのOPTICALまたはLINE端子をケーブルで接続します。

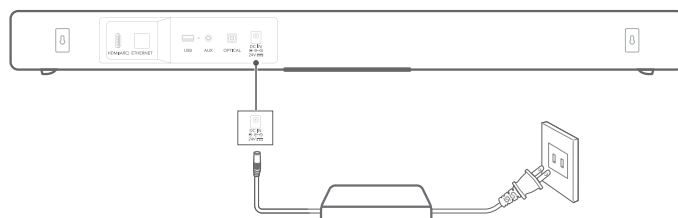
サウンドバーのトップパネルにある ボタン、またはリモコンの **OPTICAL**、**LINE** ボタンを押して、OPTICALまたはLINEモードを選択します。



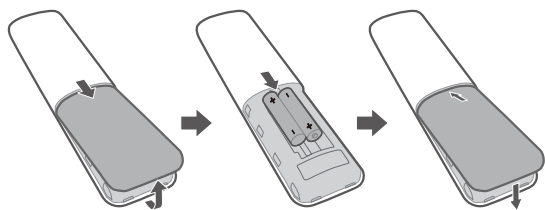
6 設定

6.1 サウンドバーの設定

1. サウンドバーが事前にHDMIケーブルを使用してテレビのHDMI IN (ARC) に接続されていることを確認し、テレビの電源を入れます。
2. イーサネットケーブルを接続します (推奨の接続方法)。イーサネットケーブル (別売) でルーターにサウンドバーを接続します。イーサネットケーブルでの有線接続ができない場所に設置する場合は、Wi-Fiを使用して無線接続が可能です。
3. 電源コードの一端をサウンドバー背面のPOWER端子に差し込みます。
4. 電源コードのもう片方の端をACコンセントに差し込みます。

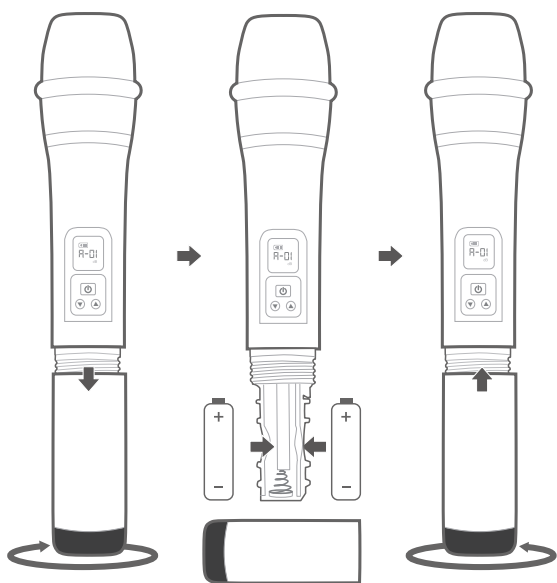


5. リモコンを使用する前にリモコンに電池を入れてください (単4乾電池X2)。



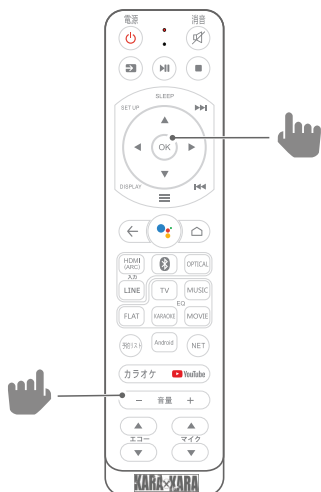
完全に外れるまで、電池カバーを矢印の方向にスライドさせてください。正しい極性の方向で、単4乾電池2本(1.5V)を入れます。電池カバーを元の位置までスライドさせてください。デバイスの初期設定中にリモコンを接続します。

6. マイクを使用する前にマイクに電池を入れてください (単3乾電池)。

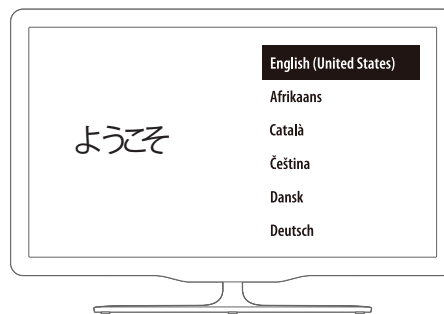


完全に外れるまで、電池カバーを左の方向に回してください。正しい極性の方向で、単3乾電池4本(1.5V)を入れます。電池カバーを右の方向に回し取り付けてください。

7. 設定中、デバイスがお客様に、リモコンに接続するよう指示します。3秒間、リモコンの **OK + VOL-** ボタンを押し続けて、リモコンをペアリングモードにします。リモコンのペアリングに成功すると、成功の表示を見ることができます。エラー表示が出た場合は、再試行してください。



8. テレビに表示されるサウンドバーの初期設定手順に従って設定をおこなってください。



7 GOOGLE アシスタントに話しかける


サウンドバーにはGoogle アシスタントが搭載されています。声をかけてサウンドバーにお気に入りのビデオや音楽を再生するように頼み、答えを聞き、毎日のタスクを管理し、家中にあるスマートデバイスを簡単にコントロールすることができます。

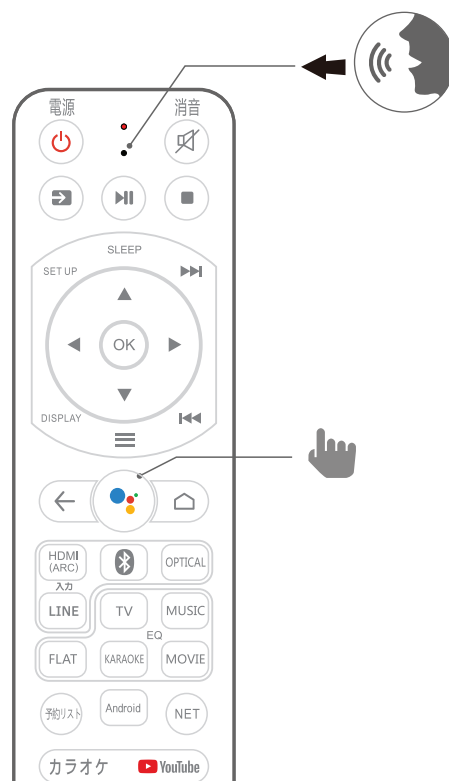
7.1 ホットワードを有効にする

最初に必ず「OK Google」または「ねえGoogle」というホットワードを言ってから指示してください。サウンドバーがその都度対応します。

注：

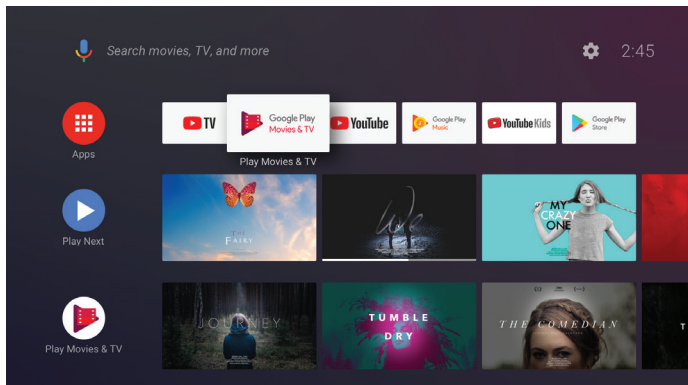
- 最新のボイスコマンドについては、assistant.google.com にアクセスしてください。

リモコンの  ボタンを押して、Google アシスタントを起動し、そのまま声で指示することもできます (ボタンを押した後にホットワードを言う必要はありません)。サウンドバーがその都度対応します。



8 サウンドバーを使用する

8.1 Android TV



8.2 Google アシスタント

Google アシスタントはお客様のパーソナルアシスタントで、主な得意なことが4つあります。


1. エンターテインメントを楽しむ
声で指示するだけでお気に入りのドラマや音楽、映画を再生したり未知のコンテンツを発見してくれたりします。
2. スマートホームの操作
声で、対応するスマートホームのデバイスをコントロールする。温度を調整したり照明をつけるなど。
3. 一日の計画を立てる
お客様の許可を得て、カレンダー、フライト情報、または通勤などでお役に立ちます。
4. 回答を得る
見ているものなどに関する回答を得ることができます。お気に入りのドラマ、登場人物、俳優について尋ねたり、好きなチームの最新の成績を知ることでもできます。

8.3 Google Playストア

Google Playストアから、何千ものアプリとデジタルコンテンツをダウンロードすることができます。

8.4 Chromecastでビデオと音楽を再生する

サウンドバーに内蔵されたChromecastでは、キャストボタンをタップするだけで、300を超えるアプリからサウンドバーにビデオ/音楽/iTunes/ポッドキャスト/プレイリストをキャストすることができます。chromecast.com/appsでChromecast対応アプリを見つけることができます。

1. サウンドバーと同一のネットワークにスマートホン/タブレット、またはノートパソコンを接続します。
2. デバイス上でChromecast対応アプリを起動します。
3. アプリの  アイコンをタップして、サウンドバーを選択します。
4. アプリの「Play」をタップします。

8.5 Bluetoothで音楽を再生する

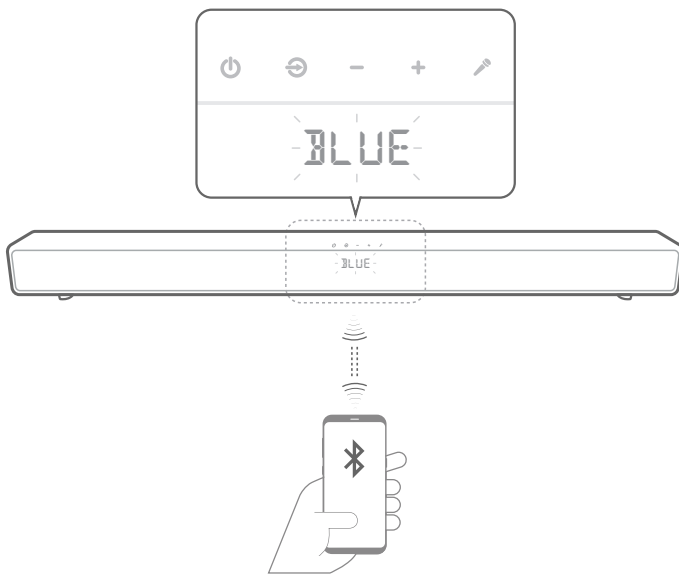
スマートホンに接続してBluetooth対応オーディオを再生する事が出来ます。

1. サウンドバー本体のBluetoothボタンを押す。
2. リモコンのBluetoothボタンを押す。

ペアリングの準備が整うと、サウンドバー本体のLEDディスプレイ表示が点滅します。

接続時スマートホンに表示されるデバイス名は、karakara_btです。

ペアリングが正常に完了すると、サウンドバー本体のLEDディスプレイ表示が常時点灯します。



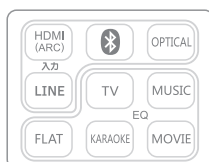
注：

- Bluetooth接続は、サウンドバーとBluetooth対応デバイスの距離が10mを超えている場合は、接続が切れてしまいます。
- 電子機器があると、電波に干渉することがあります。電子レンジ、ワイヤレスLANデバイスなどの電磁波を出す機器はサウンドバーのメインユニットから離しておく必要があります。

8.6 サウンドの設定

動画や音楽など再生するコンテンツに合わせてプリセットされているEQモードを選択できます。

リモコンから、任意のEQモードを選択します。元の音のままを楽しみたい場合は「**FLAT**」モードを選択してください。次のサウンドモードが選べます：**TV, MUSIC, FLAT, KARAOKE, MOVIE**。

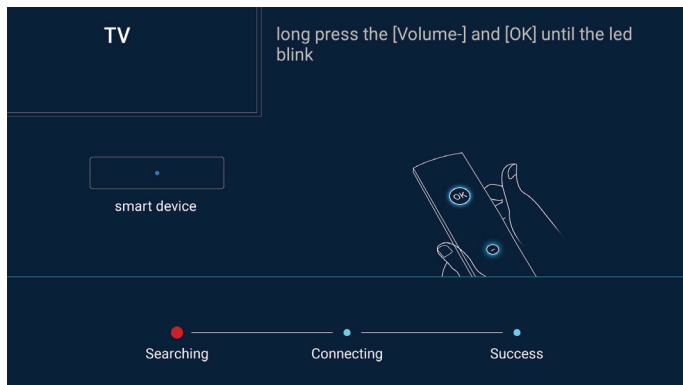


8.7 リモコンの接続が切れた場合に、リモコンを再接続する

サウンドバー用のリモコンが何らかの理由で接続が切れてしまった場合は、以下の指示に従ってリモコンを再接続してください。

リモコンの接続画面が表示されたら、サウンドバーリモコンの **OK + VOL-** ボタンを3秒間押し続けます。これで、リモコンがペアリングモードになります。

成功すると、接続設定画面が消えリモコンをご使用いただけます。



9 テレビとのHDMI連動機能を使う

本機とHDMI CEC規格に準拠したリンク連動機能対応テレビをHDMIケーブルで接続すると、本機とテレビを連動させることができます。

- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) はHDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

メモ：

- すべてのHDMI対応機器がHDMI CEC規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機のHDMI機器制御は働きません。
- すべてのHDMI CEC対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて動くわけではありません。（お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください）
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。

準備

- HDMIケーブルで本機とテレビを接続する
- テレビの電源を入れ、HDMI CECに関する設定を「入」にする（お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください）
- 本機の電源を入れ、設定メニューの「HDMI 機器制御」を「入」にする

操作方法 1

- 1 本機の電源を入れる
 - 2 再生モードにする
 - 3 HDMIケーブルで接続する
- 自動的に、テレビの入力がHDMI入力に切り換わります。

操作方法 2

1 テレビの電源を切る

- 自動的に、本機の電源が切れます。

メモ：

- 接続したテレビによって、本機の電源を入れると、自動的にテレビで選択した表示言語に換わります。（本機がテレビで選択した表示言語に対応できる時のみ）
テレビと違う表示言語を使いたいときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- 本機の表示言語を換えても、テレビの表示言語は自動的に換わりません。
- アンプやセレクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- HDMI CECが正常に動作しない場合、本機の電源を入れ直してください。

ご注意：

- ファイルにアクセスしているときは、記録メディアを出したり、電源を消したりしないでください。動作中にバッテリーの残量がなくなったら、データが破損する原因になりますので、必ず付属のACアダプターを使用してください。記録メディアのデータが壊れた場合、メディアをフォーマットしてください。

10 ソフトウェアのアップデート

Wi-Fiネットワーク、またはイーサネット経由でインターネットに接続する場合は、サウンドバーのソフトウェアが自動的に最新バージョンにアップグレードまたは案内メッセージが表示されます。サウンドバーがインターネットに接続されていることをご確認ください。

11 仕様

オーディオ/ビデオ

- 最大出力：100W（総合）
- 周波数特性：40Hz～20KHz
- HDMI出力（ARC）×1（HDCP2.2サポート）
- アナログ音声入力×1（3.5mmステレオミニ）
- デジタル音声入力×1（光）

Bluetooth

- Bluetoothバージョン：5.0
- Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域：2402～2480MHz
- Bluetooth対応トランスミッター出力：7dBm
- Bluetooth対応トランスミッター変調：GFSK、 $\pi/4$ -DQPSK、8DPSK

Wi-Fi

- 2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：2412～2472MHz（2.4 GHz ISM BAND）
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力：17.5dBm
- 2.4G Wi-Fi変調802.11b：DQPSK, DBPSK, CCK, 802.11g/n：OFDM /64-QAM, 16-QAM, QPSK, BPSK
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域 5.15-5.35GHz (ch36-64), 5.47-5.725GHz (ch100-140), 5.725-5.85 (ch149-165)
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力 15.5dBm
- 5G Wi-Fi変調 802.11a：OFDM /64-QAM, 16-QAM, QPSK, BPSK 802.11n：OFDM /64-QAM, 16-QAM, QPSK, BPSK 802.11ac：OFDM /256-QAM, 64-QAM, 16-QAM, QPSK, BPSK

一般

- 電源：100-240V～50/60Hz
- スピーカー：20mmツイーターx2、44x80mm楕円形フルレンジx2、サブウーファーx2
- LAN端子x1（10/100Mbps）
- USB端子x1（USB機器を接続）
- 寸法（幅x高さx奥行）：916mmx80mmx115mm
- 本体重量：4.5kg・梱包時総重量：6.1 kg

マイク

- 周波数 (MHz)：806.1MHz-809.4MHz
- UHFチャンネル：100チャンネル
- ダイナミックレンジ：>105dB
- 周波数特性：40Hz~15KHz
- 指向特性：カーディオイド

12 トラブルシューティング

絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。
この製品を使用していて問題がある場合は、点検を依頼する前に以下の点を確認してください。

サウンドバーにはどんなサウンドモードがありますか？

- 4つのサウンドモードがあり、設定メニューで選択できます：
サウンド →EQモード：
 - TV
 - MUSIC
 - FLAT
 - KARAOKE
 - MOVIEデフォルト設定では「FLAT」EQモードになっています。

サウンドバーから音が出ない：

- サウンドバーがミュート状態でないことをご確認ください。
- 適正なオーディオ入力ソースを選択していることをご確認ください。


サウンドバーにBluetooth機器が接続できない：

- Bluetooth機器のBluetooth機能が使用可能かどうかを確認してください。
- すでにサウンドバーが別のBluetooth対応デバイスに接続されている。接続を切るにはリモコンか本体の  を長押しし、新しいデバイスとペアリングします。

接続したBluetooth対応デバイスからのオーディオ品質が悪い：

- Bluetoothの受信状態が悪い。Bluetooth機器をサウンドバーにもっと近づけるか、デバイスとサウンドバー間にある障害物をどけてください。

ボイスコマンドに反応しない：

- LINK BARの位置によっては、「OK Google」または「ねえGoogle」のボイスコマンドをスピーカーが検知することを、周囲の状況が妨げることがあります。リモコンが使用できるかを試し、Google アシスタントボタン () を押してリモコンのマイクに話しかけてください。

13 法令順守

FCC/ICの放射線被曝ステートメント：

この機器は、制御されていない環境において規定されたFCC/IC RSS102の放射線被曝リミットに準拠しています。この機器は放射体と体の間を最低20cm離して設置し、操作する必要があります。

ご注意：

- サウンドバーは音楽ストリーミングに使うことを想定していません。お客様はスピーカーにBluetoothオーディオを伝送することができます。お客様はお持ちのスピーカーをローカルのWi-Fiネットワークに接続し、Google Chromecastで音楽を伝送することができます。さらに、本スピーカーはGoogle Homeと連動して作動します。この製品は瞬時に電源がオンになり、ただちに音楽を流せるように設計されていて、BluetoothとWi-Fi接続は常にアクティブなままで適切な動作を実現します。

サウンドバーは欧州連合エネルギー基準を遵守しています。サウンドバーは欧州委員会規制(EC) No 1275/2008（ネットワーク可用性の高いネットワーク機器およびHiNA機能を備えた機器に対するHiNAおよび（EU）No 801/2013）を順守しています。

電力消費量：

- OFFモード：該当なし
- スタンバイ時：該当なし
- ネットワーク
- スタンバイ時：該当なし
- 停止時：該当なし
- アクティブなスタンバイ時：5.5W

14 商標

Bluetooth®

The Bluetooth®のワードマークとロゴは、the Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Video Strong Technology Co. Ltdによる使用は、使用許諾に基づくものです。他の商標および商標名は各所有者に属します。



Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認証マークです。



Google、Android、Android TV Chromecastおよびその他の関連するマークとロゴはGoogle LLCの商標です。

Chromecast built-inには、定期聴取料が必要なことがあります。Google アシスタントを使用するにはインターネット接続が必要です。特定の国や言語では使用できないことがあります。特定の機能およびサービスの可用性とパフォーマンスはデバイス、サービス、ネットワークによって決まり、全ての地域で使用できるものではありません。

家で特定のデバイスをコントロールするには、対応するスマートデバイスが必要です。サービスやアプリケーションには定期利用契約が必要な場合があります、追加条項、条件や料金が発生することがあります。



HDMIという用語、HDMI高解像度マルチメディア・インターフェースおよびHDMIロゴはHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

15 オープンソースのライセンスに関する注意

本製品はGPLの許可を得たオープンソース・ソフトウェアを内蔵しています。



株式会社共同テレビジョン
〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10
浜離宮パークサイドプレイス11F
<https://karakara-soundbar.com/>

持込修理

KARAxKARA カラオケサウンドバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には無料修理規定に記載された内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は取扱説明書内に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡下さい。詳細は取扱説明書内をご参照ください。

型番	KARA-A2023
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 お名前 様 電話 () —
※販売店	住所・販売店名 電話 () —

株式会社共同テレビジョン

〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10

浜離宮パークサイドプレイス11F

お問い合わせ：<https://karakara-soundbar.com/contact/>



ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡し下さい。
修理につきましては販売店にお問い合わせからご連絡下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、等の注意書に従った通常使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、保証書を添えて販売店にお申しつください。
 - お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合は、お問い合わせメールアドレスからご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等はお買い上げの販売店または、お問い合わせメールアドレスからご相談下さい。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お問い合わせメールアドレスからご相談下さい。
- 保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損
 - お買い上げ後の取付場所の移設や輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務使用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - プラスチックの表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩擦や衝撃などによる損傷
 - 保証書のご添付がない場合
 - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- カラオケサウンドバー保証書は日本国内においてのみ有効です。
- カラオケサウンドバー保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理のご相談は取扱説明書のお問い合わせメールアドレスからご相談ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書）は保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※カラオケサウンドバー保証書は本書が明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお問い合わせアドレスからご相談ください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間につきましては予告無しで終了する場合がありますのでご了承ください。